

## 【地域の宝を磨いて移住促進】令和8年度 京丹後市地域おこし協力隊募集！

久美浜湾や歴史ある町並みで観光客にも人気のエリア「久美浜町久美浜一区」が活動拠点。  
もっと地域の魅力をUPして、更なる関係人口のUPを！！

京丹後市は、京都府最北端の町として知られ、四季によりいろんな表情を見せる美しい日本海をはじめ、雄大な山々、清らかな川、それら大自然がもたらす景観や豊富な食資源、また源泉が40カ所もある温泉に絹織物の生産量日本一を誇る丹後ちりめん、また近年は長寿のまちとしても注目を集めるなど、全国的にはまだまだ知られていませんが、誇るべき資源がたくさんあるところです。

その中でも、今回募集する協力隊の活動拠点となる久美浜町久美浜一区地域は観光客からも人気のエリアです。いろんな要因がありますが、まずは地域の象徴である「久美浜湾」。もちろん久美浜湾に面したエリアは他にもありますが、ここから眺める久美浜湾はまた別格の魅力があります。百聞は一見にしかず…ぜひご自身の目で確かめてみてください！また、久美浜は古くから日本海交易の要衝として栄えた港町で、その中心とも言える久美浜一区は、今も「豪商 稲葉本家」を筆頭とした歴史的建造物が続く町並みが美しく、文化と歴史が感じられる町でもあります。そして、この景観は「京丹後市住民協定景観形成条例」に基づいて、地域住民が中心となって守り継がれています。また、穏やかで波の少ない久美浜湾はカヌー競技にも適しており、オリンピックを目指すような本格アスリートからレジャーや健康を目的とした方まで老若男女問わずカヌーを楽しんでいます。更には、そんな魅力に吸い寄せられるようにUIターン者も増えており、飲食店を中心に新たな魅力も加わってきています。

ただ、どこの地方でも抱える「空き家の増加」という課題は、この地域でも例外ではありません。でも、この空き家を活用して新たな魅力を加えることができれば、マイナスを消してプラスに変えるってことから、地域の魅力は倍々ゲームのように増していくばかりなんじゃないか…そう考える人たちがいます。それが、久美浜一区自治会のみなさんです。日頃から、地域の方々が安心安全に、そして心豊かに暮らしているようにと様々な取り組みをされています。中でも優先度高く実施している「子どもが元気なまち」の実現に向けた様々な取り組みは、京丹後市内でのお手本として他の地域の方々が多く視察に訪れています。

空き家の活用や移住の促進などはたくさんある事業の中のひとつですが、この事業はあらゆるものとの相乗効果で地域に多くのモノをもたらしてくれると思います。



## まずは地域資源＝宝を活用した魅力度 UP！

前段でも触れたように地域にはたくさんの資源が存在します。久美浜湾、町並み、カヌー、かぶと山、千日会観光祭、秋祭り、稲葉本家、如意寺、酒蔵、鯛せんべい、このしろ寿司、久美浜湾博（年々規模が拡大している地域イベント）といった目に見える資源は、すでに観光客だけでなく京丹後市民からも注目を集めています。その他にも活用が進んでいない遊休施設や地域のおもしろ人間など今はまだあまり表に出ていない隠れた資源もあつたりします。いずれの資源も、まだまだ伸びしろ（活用しろ）があるものばかり。これらを活用して、「宝」に昇華するような取り組みを期待しています。

## さらに魅力を活かした移住促進を！！

魅力がUPした地域には行ってみたいくなるもんです。あくまで「移住」は最終目標。でも、ここを常に意識しながら関係人口の拡大に取り組んでください。まずは、地域のファンづくりのための情報発信を！地域の魅力発信はもちろん、ここでの暮らしのことを移住者の目線から伝えてもらいたいと思います。そして重要になってくるのが、移住に向けた施策の検討とその実施。例えば、空き家を活用して「お試し住宅」や「ゲストハウス」を構築し、移住を検討している人に地域での暮らしを体験していただける仕組みをつくったり、移住を検討している人と空き家をマッチングするイベントの企画・運営や、先輩移住者との交流会、気軽に訪ねるとそんな情報が手に入る移住相談窓口の開設など。久美浜一区自治会では、こんな取り組みもすでに検討が始まっているので、ひとつずつハードルをクリアしながら一緒に具現化に向けて取り組んでいただけたらと思います！

いずれにしても、まずはあなた自身がここでの暮らしを満喫いただくことがスタートです。人に魅力を伝えるためには、自身が魅力を感じていることが大前提。誰よりも地域のことが大好きで、詳しい、そんなふうになってもらえるとうれしいですし、そうやっていただけるだけの魅力がここにはあります。

※令和8年3月卒業の協力隊OGが、先輩移住者としてここでの楽しみ方を伝授してくれると思います！



## 遂行いただきたいミッション

### ◎地域コミュニティ組織「久美浜一区自治会」への参画

地域おこし協力隊として、地域の一住民として「久美浜一区自治会」にメンバーとして加わっていただき、地域内でどんな事業が行われているのか把握し、事業のサポートやブラッシュアップを！

当面は「久美浜福祉センター」を拠点に、地域内ネットワークの構築に取り組んでください。

### ◎関係人口拡大に向けた施策の検討とその実施

久美浜一区自治会と連携して「空き家の利活用（お試し住宅、ゲストハウスなどの構築）」「移住促進イベント」「相談窓口の開設」など、移住を最終目標とした各種施策の検討とその実施を！

### ◎数多くある地域内資源を「守る」「繋ぐ」「発展させる」取り組み

地域内にある資源＝地域の象徴となる久美浜湾やかぶと山はもちろん、地域内外の人が集まるアメンテイク久美浜公園、農業や漁業に「このしろ寿司」や「鯛せんべい」といった地域内産業、多くの方々が楽しむカヌー、その他未利用の施設などを活用して、「守り繋ぐこと」さらに「発展させ新たな魅力を創出すること」に地域の方々と一緒にチャレンジを！※このチャレンジは、自身の生業づくりにも繋がるはずです。

### ◎地域内外への情報発信

地域内に向けては情報の共有と仲間探しを目的とした広報活動を。地域の子どもたちに対し地域魅力を伝えるのも重要な役割（将来の定住・Uターンの選択肢の提供）。また、地域外に向けては SNS などを活用してファンづくり（最終目標は移住）を目的とした広報活動を！

～具体的活動のイメージ～

- 久美浜一区自治会会議への出席 ※未来構想や現状事業の把握
- 関係人口拡大をキーワードとした新規事業の計画立案とその実行
- 地域巡り ※人を知る、地域を知る、自身を知ってもらう＝地域内ネットワーク構築・地域資源把握
- 学校連携 ※子どもたちに地域の魅力を伝える活動
- 広報活動 ※地域内外に向けて各種ツールを活用した情報発信
- 地域資源を活用した新たな魅力の創出 ※起業や継業も含めた自身の生業づくりにもチャレンジを
- 中間支援組織による活動支援（各種研修や交流会など） ※概ね月1回程度

こんな人を待っています！

- とにかく明るく、人と接するのが好きな人
- 自然が大好きな人
- 子どもが大好きな人
- 歴史ある町での暮らしに興味がある人
- 新しいことにチャレンジするのが好きな人
- 人に可愛がられるタイプの人

さらに、こんな資格・経験・特技を持っている人、大歓迎！

- 都市部での幅広いネットワークを持った方 ※都会と地方のマッチングに手応えを感じる
- 情報発信（特に SNS などデジタルツールを活用した発信）が得意な人
- DIY が得意な人

## 1 募集人数 1名

## 2 募集対象

次の項目をすべて満たす人を対象とします。

- ① 委嘱の日において、年齢が18歳以上の方。性別は問いません。
- ② 現在、3大都市圏又は地方都市をはじめとする都市地域等に居住されており、地域おこし協力隊として委嘱後、住民票を京丹後市に移し定住できる人。
- ③ 任期終了後、京丹後市に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ人。
- ④ 普通自動車免許を有しており、実際に運転ができる人。
- ⑤ パソコン等の一般的な操作及びインターネットやSNSなどを活用できる人。
- ⑥ 地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、精力的に行動できる人。
- ⑦ 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる人。
- ⑧ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人。

## 3 身分等

「京丹後市地域おこし協力隊設置要綱」に基づき、市長が委嘱します。隊員と市は業務委託契約を締結し、隊員は役務の提供に対する謝礼として契約に基づく報酬の支給を受けるものとします。隊員と京丹後市の間に雇用関係は存在しません。

## 4 委嘱日及び委嘱期間

委嘱日は、11月上旬を予定していますが、相談に応じます。予定日から活動ができない人の応募も可能です。ただし、遅くとも令和9年3月31日(水)までには着任いただきます。

委嘱期間は1年間ですが、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長します。ただし、隊員として相応しくないと判断した場合には、期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

## 5 活動時間及び勤務時間

1日あたり7時間45分、1週あたり4日間を目安に、受け入れ地域の意向を踏まえたうえで、活動内容により、市と協議し調整できるものとします。

## 6 待遇等

ア 報酬 月270,000円/月（報酬、各種手当、活動費含む）

イ 健康保険料及び年金保険料は各自で負担していただきます。市は雇用保険には加入しません。

ウ 活動期間中の住居は、個人でご準備ください（京丹後市の家賃補助はありません）。

エ 活動に使用するパソコン類、車両については、個人でご準備ください。

オ 副業や兼業が可能です。

カ 転居に伴う費用は、原則、個人負担となります。

キ 住居の改修や転居に伴う費用について、条件に合えば市の移住支援施策を利用することができます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

## 7 支援体制

京丹後市では、中間支援組織による活動の支援を実施しております。日々の活動から任期終了後の生業づくりまで様々なサポートを受けることができますので、安心して活動していただけます。

※ネットワーク構築のための交流会や各種セミナーなどへも業務の一環として参加していただきます。

## 8 応募手続

### (1) 応募受付期間

7月27日（月）から8月17日（月）まで

### (2) 応募方法

京丹後市ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。また、応募用紙と同時に住民票（スキャンデータ）もご提出ください。

※提出書類：応募用紙、住民票 ともにPDF形式にて

### (3) 応募条件

応募には、原則7月25日（土）に開催する現地フィールドワークへの参加が必要です。

参加が困難な人は別日での対応を検討いたしますので、事務局までご相談ください。

## 9 オンライン説明会

第1回目7月1日（水）・第2回目7月9日（木）いずれも18時00分から、オンラインによる説明会を開催いたします。参加については、京丹後市ホームページからオンライン説明会参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、開催日の2日前までに地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。詳細については、お申し込みいただいた人にお知らせします。

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

## 10 現地フィールドワーク

日 時：7月25日（土）午前10時から午後4時頃まで（予定）

内 容：現地フィールドワーク及び受入地域との交流

※網野町下岡新庄地域、丹後町宇川地域、久美浜町久美浜一区、湊地域の計4地域対象

※申し込み時に視察を希望する地域を選択ください

備 考：集合場所までの旅費及び昼食代は各自の負担となります。

集合時間・場所は申込者にお知らせします。集合後は、京丹後市公用車にて現地を巡ります。

参加方法：京丹後市ホームページから現地フィールドワーク参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。

なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。

行程詳細：お申し込みいただいた人に別途お知らせします。

申込〆切：7月21日（火）

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

## 1 1 選考

### (1) 第1次選考（書類審査）

書類選考を行い、応募者全員に結果を通知します。

### (2) 第2次選考（現地面接）

8月28日（金）実施予定、第1次選考の合格者を対象に面接を行います。

会場や時間など詳細は第1次選考の合格者に通知します。

※選考結果は、全員に通知します。

※選考の経過および結果についてのお問い合わせには応じられません。

## 1 2 事務局（お問い合わせ）

京丹後市役所 市長公室 地域コミュニティ・にぎわいづくり課 担当者：柳、小原

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL：0772-69-1050

e-mail：[chiikicom@city.kyotango.lg.jp](mailto:chiikicom@city.kyotango.lg.jp)

一緒に、豊富な地域資源を最大限活用し関係人口拡大にチャレンジしましょう！  
ご応募お待ちしております！！



※自分たちも楽しみながら地域づくりを推進する久美浜一区地域のみなさん